

あやちゃびん教室

ICT機器の導入でリモートオンライン授業環境を整備、
教材作成補助ソフトで教材作成時間を短縮するなど働き方改革を実現

移動や教材準備に要する時間と経費を大幅に削減
オンライン授業にすることで生徒数も増加

1 従来の課題

Task

訪問形式による英語教室を展開、英語教育だけでなく、声・ことば・音・色・香りなど、あらゆる芸術表現を通し、好奇心を育て、総合的な知力と想像力を伸ばす教育方式をとりいれています。英語の発話、音楽や体を動かすようなレッスンスタイルをとっていましたが、コロナ禍で営業を自粛し、生徒が2名まで減ってしまいました。今後について悩んでいたときに、知り合いのヨガトレーナーがオンラインで、あきらめずにレッスンを続けている姿を見て大きな刺激を受けました。

オンラインでは対面レッスンのようなコミュニケーションが取れないので実現は難しいと思っていましたが、英語の発話や歌のレッスンではマスクをしていると顔の表情や口の動きが分からないのに対して、マスク不要のオンラインでは声のトーンや表情を明確に把握できるなど教育効果が向上すると考え、最終的にオンライン化に踏み切りました。

2 取組概要

Approach

ICT機器を導入し、リモートオンライン授業の環境を整備するとともに、教室側と生徒側の学習環境の統一に努めました。機材は業務用PCの他に、タブレットのみ利用可能なソフトを授業で



授業の様子

使用するためタブレット端末とタッチペン、教材のデジタル化作業とオンラインでの指導で手元作業を撮影するためにOCR機能付き書画カメラを整備しました。また、教材のデジタル化と併せて、教材作成の補助ソフト2種類を導入することで教材作成時間の短縮を図りました。



書画カメラの活用

3 実施効果

Effect

「対面授業」から「ICT機器を活用したリモートオンライン授業」への転換により、移動・感染対策・教材準備に要する時間と経費を大幅に削減することができまし



生徒側の環境再現や動作確認の様子

た。加えて、オンライン化の経験を通して、育児中でもある自分の働き方を考えるきっかけにもつながり、移動時間がなくなったことで、その分休養する時間を取ることもできています。また、非対面の学習環境が整ったことで、感染リスクの最小化と生徒側の不安解消にもつながり、受講継続率の維持・向上を実現できました。さらにICT機器の導入によりレッスンコンテンツの幅がひろがったことも受講者増に寄与しています。デジタル化については教材や課題のペーパーレス化だけでなく、インターネットで利用できる教材コンテンツを導入しオンライン上で添削しながら教えるなど、新しい教え方が理解促進と効率向上につながっています。

COMPANY PROFILE

http://magnetsu.sakura.ne.jp/ayachabin_class/ayachabin_class.html

- 業 種 教育、学習支援業
- 事業内容 英語教室などの運営
- 創 業 2010年
- 代 表 者 室長 山本文子
- 所 在 地 川崎市宮前区犬蔵
- 従業員数 なし



オンライン化・ICT活用による効果

教室内および移動中・訪問先の感染対策に要する労働時間と経費の削減

1月あたり **45時間** → **5時間** **6,000円** → **1,600円**

移動時間削減による労働時間、出張交通費の削減

1月あたり **80時間** → **9時間** **160,000円** → **7,200円**

ICT活用による教材作成に要する労働時間の削減

1月あたり **130時間** → **20時間**

ICT活用による教材作成に要する新聞図書経費の削減

年額 **280,000円** → **80,000円**

成功の決め手・秘訣

生徒の機器・通信環境や希望に合わせて、さまざまなオンラインツールに対応し、通信環境にも配慮したこと。レッスンの間の休み時間に余裕を設けて動作テストの時間を確保し、万が一の通信障害でレッスン途中で中断した場合は時間を延長するなど時間的余裕の確保に努めたこと。急なキャンセルについては、事前連絡があれば振替対応できるようルールを作成したことが生徒の満足度向上につながった。

利用者(生徒)の声

急なスケジュール変更もオンラインであれば相談しやすく、スケジュールが許す限り延長してくれるのでじっくりと学ぶようになり理解度も進みました。

オンライン授業だと親が家事をしながらでもレッスンの様子を聞くことができるので安心して受講でき、子どもの成長も感じられます。

引越した先でもレッスンを続けられるのでうれしい。

今後の展開

今後はすべてのレッスンをオンラインに切り替えていく予定です。また、現在個別に行っているレッスンをグループレッスンにすることで、受講生を増やして参ります。グループレッスンでは、場所・距離の制約がないというオンラインの長所を活かし、海外と日本の生徒と一緒に学ぶなど出会いの場を提供し、生徒同士のコミュニケーションや刺激につながるようなイベントなどを企画して参ります。今後は「新型コロナウイルス感染リスクの低い安心なオンライン授業」、「ICTを活用したデジタルアートや学習システムに対応したレッスン」などオンラインの強みを最大限PRし、オンライン上の学の広場として拡大していきたいと思っております。

ひらめきポイント・経営者の気づき

ICTの活用やオンライン化の導入により働く時間や場所、ワークスタイル、ワークライフバランスに融通が利くようになっており、諦めかけていたことも継続または実現できることを実感できました。「継続はもちろん「断続」も力なり」私は不妊治療や育児出産で教室を続けるかどうかという壁にぶつかりましたが、今回の取組を通じて新しい挑戦と継続を選択したことで、応援してくれる方が必ずいると感じました。ライブイベントを前に自分のやりたいことを続けるか悩みを抱えている方には、「どうぞひと休みしながらも踏ん張ってみてください!」とエールを送りたいです。自分も働くことによって恩返しができます。今は大変な最中においても、周囲の人やテクノロジーの力を借りたり、発想を変えて工夫することで何かしらできることがあると思います。「ピンチこそチャンスとなります、決してあきらめないでください!」特に講師という立場では、「先生も困難を乗り越えよう」と頑張りましょう!という等身大の姿が、生徒や子供たちにとって何よりも説得力ある無言の教えになると信じています。



室長 山本文子